

### 新型コロナウイルス感染症対策について

NPO 法人子ども共育サポートセンターでは新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン作成のため、全国にある自然体験活動団体とのネットワークを活かし、自然体験活動における感染症対策の情報共有を積み重ねガイドラインを策定しております。2020 年 8 月よりコロナ禍での活動を継続して参りましたが、この間、参加者やボランティアスタッフには特に慎重に体調管理や健康観察にご尽力いただきました。

幸いなことに 1 件のクラスターも発生せずここまで来ることができています。今後も新型コロナウイルスの特性や社会の現況を考慮し、必要に応じたガイドラインの見直しをすると共に子どもたちの体験活動の場を創出していきたいと思います。

そのために以下の方法をみなさまには引き続き確認、ご協力いただきたくお願いいたします。

#### ◆活動当日チェックフォームより参加者の健康状態を把握する

##### チェックフォーム内容

- ・ 出発日の 7 日以内に、参加者本人および同居家族に、37.5 度以上または平熱比+1 度以上の発熱、咳、倦怠感等の症状や味覚障害ならびに嗅覚障害が出ていない
- ・ 出発日の 7 日以内に、参加者本人および同居家族が新型コロナウイルスに感染していない（陽性反応が出ていない）
- ・ 出発日の 7 日以内に、参加者本人が新型コロナウイルス感染症陽性と判断された人との濃厚接触がない
- ・ 参加者本人が通う学校等（幼稚園、保育園、小学校、中学校、高等学校、大学、専門学校など）において「休園・休校」または通う学級・学年において「学級閉鎖・学年閉鎖」が実施されていない

※上記項目に異常がある場合は、参加を見合わせていただいています。

#### ◆活動中は参加者、スタッフが各自意識し行動する

- ・ 検温等の健康管理を徹底する
- ・ 活動で使用する物品は必要に応じて消毒洗浄をする
- ・ 人と関わる空間では一定の距離を置く
- ・ 室内活動において手指消毒の徹底をする
- ・ 室内活動においてこまめな換気をする

#### 【マスクの着用について】

プログラム進行中にマスク着用を指定しない場合があります。

（移動中の公共交通機関や不特定多数の人と飛沫圏内で交わる室内空間等は除く）

**【活動中止・活動延期の自粛規定】**

- ・ 緊急事態宣言に基づく「休業要請」が発令されたとき
- ・ 札幌市内および近郊の小中学校などが「一斉休校」になったとき
- ・ その当団体代表が必要性を認めたとき

**【活動後 7 日以内に参加者・スタッフが新型コロナウイルス陽性判定を受けた場合の対応】**

※保健所の指導または客観的条件から、当団体の活動が感染に起因していると考えられる場合

- ①新型コロナウイルス罹患者は、当団体へその事実を報告する
- ②当団体は、当該活動の参加者へ情報提供する
- ③連絡を受けた他の参加者・スタッフは事業終了後 7 日間は健康観察に留意する

**【付則】**

本対策は、新型コロナウイルスにおける感染拡大状況に応じて運営方針を見直し、必要に応じた変更をしていきます。

**【本件についてのお問い合わせ】**

NPO 法人こども共育サポートセンター  
担当 長江 孝  
050-5236-1221  
kyouiku\_info@kodomokyouiku.org